

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月6日(日)	試合番号	A-17	準決勝
種別	成年男子	会場	墨田区総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
宮城県			愛知県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
23	10	前半	12	27	
	13	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

成年男子準決勝、宮城県対愛知県の試合は、11番平子のサイドシュートで愛知県が先制する。体格に勝る愛知県は激しい接触で宮城県にシュートチャンスを作させない。宮城県もフットワークを活かしたディフェンスで愛知県の攻撃を抑え込み、開始10分で4-3愛知県のリードと、緊迫した展開となった。愛知県はコートの幅を大きく使ったクロスプレーから、10番岸川のミドルシュートなどで得点していく。一時愛知県が3点リードするが、愛知県に退場者が出ると宮城県は着実に加点し、9-10の1点差とする。愛知県は3番野村の連続得点で再び3点差とするが、前半終了直前、宮城県6番松本がサイドシュートを決め、12-10、愛知県のリードで前半を折り返した。

後半、宮城県は12番関口のセーブから速攻を仕掛け、8分で14-14の同点に追い付く。しかし愛知県は3連続得点、さらにはルーズボールにとびつく闘志溢れるプレーからの得点や、12番久保のビッグセーブからの速攻で、20-15の5点差とした。その後も愛知県のディフェンス陣と12番久保は宮城県の攻撃を封じ、10分間得点を許さず、23-15と8点差まで広げた。終盤、宮城県は途中出場の11番上野がミドルシュートで攻め込む。ディフェンスではダブルマンツーマンを仕掛けるが、広くなったスペースを愛知県2番棚原に攻め込まれ、最後まで愛知県を抑えることができず、試合は27-23で愛知県が勝利した。

送信日時	10月 6日(日)	14:30	送信者名	墨田会場
------	-----------	-------	------	------